

間取り図積算 短尺幅木 算出方法のご説明

2025年 1月 8日

パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社

目次

1.幅木・平継ぎ部材の概要	...	3 P
2.短尺幅木について		
2-1 短尺幅木の基本算出	...	4 P
2-2 短尺幅木の詳細	...	5 P
3.平継ぎ部材について		
3-1 平継ぎ部材の基本算出	...	6 P
3-2 平継ぎ部材の詳細	...	7 P
3-3 平継ぎ部材選定における注意点	...	8 P
3-4 補足事項	...	9 P

1. 幅木・平継ぎ部材の概要

<基本情報>

部材	仕様	備考
幅木	短尺：1970mm 長尺：3950mm	
入隅／出隅	自動算出／手動入力	
平継ぎ部材	自動算出／手動入力	※短尺幅木のみ自動算出可（算出根拠後述） ※長物の場合に必要の場合は、品番手入力にて対応下さい

<必要数量の算出について>

部材	算出単位	備考
幅木	短尺：12本単位で表示（1梱包12本入） 長尺：1本単位で表示（1梱包2本入&12本入）	※短尺幅木は12本入りのみラインナップ ※長尺幅木は2本入り、12本入りが存在
入隅／出隅	出入隅コーナーキャップ：1梱包10個入 出隅コーナー材：1梱包5個入 出隅Rコーナー材：1梱包10個入	※入隅／出隅部材は入力個数÷入数で最終算出
平継ぎ部材	1梱包5個入	

2-1 短尺幅木の基本算出

短尺幅木の基本算出および画面上の表示について下記のようになっています。

- ①短尺幅木必要数量(本) = 部屋長さ計×1.08(ロス率※デフォルト)÷1,970mm(商品長さ)・・・画面上の表示はなく、平継ぎ部材の算出に用います
②短尺幅木算出数量(梱包数) = 商品必要数量÷12(入数) = 梱包数×12(入数)・・・品番参照ボタン押下時に表示されます
③短尺幅木算出数量(本) = 梱包数×12(入数)・・・部位の中に表示されます

部屋追加

廻り縁へ追加

VERITIS (2022年2月発売) ウォールナット柄 (TY)

ロス率 0 %

必要長さ 96,460 mm

(60 本)

入隅 38 個

出隅 0 個

平継ぎ部材 50 個

配置番号	品番区分	品番	品名		②	数量	入数	単価	金額	在庫区分	備考
	造作部材（幅木） VERITIS（2022年2月発売） 1 セット					¥175,220					
	標準	QPE119S12WY	ベリ幅木9型12本入WY 2M	57×1970×7	5	12		21,900	109,500		
	標準	QPE119HYWY	ベリ 入隅キャップ幅木9型10個入WY	22×55×23	2	10		4,900	9,800		
	標準	QPE119ADYWY	ベリ 出隅キャップ幅木9型10個入WY	23×55×23	3	10		4,900	14,700		
	標準	MJK102E	★接着剤 ノンホルタイプ（20g）			2	1	110	220		
	標準	QPE119FYWY	ベリ 平継ぎ部材幅木9型5個入WY	55×9×9		10	5	4,100	41,000		
施工の際は現場手配のかくし釘をご使用ください。											

2.短尺幅木について

2-2 短尺幅木の詳細

下図のプランにおいて、詳細な計算式は下記の通りになります。

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	部屋追加	廻り縁へ追加				
VERITIS (2022年2月発売) ウォールナット柄 (TY)								
ロス率	0 %	必要長さ	96,460 mm	(60 本)				
		入隅	38 個	出隅	0 個	平継ぎ部材	50 個	i

例：

必要長さ：96,460mm

出入隅：38個

ロス率：0%

① $96,460 \div 1,970\text{mm (商品長さ)} \times 1 (\text{ロス率}0\%) \div 48.96..$

② $48.96.. \div 12 (\text{入数}) = 4.08.. \div 5$

③ $5 \times 12 (\text{入数}) = 60\text{本}$

3.平継ぎ部材について

3-1 平継ぎ部材の基本算出

平継ぎ部材の基本算出および画面上の表示について下記のようになっています。

手順	内容	計算式	備考
①	基本算出	(③短尺幅木算出数量 - 出入隅数) ÷ 5 (平継ぎ部材梱包数)	③・・・P4参照
②	補正值(1)	③短尺幅木算出数量 ÷ 11 (補正值)	
③	梱包数	① + ②	
④	算出個数	③ × 5 (平継ぎ部材梱包数)	
⑤	補正值(2)	①短尺幅木必要数量 ÷ 12 あまりが1～6本の場合に－5する	①・・・P4参照
⑥	最終算出個数	④ - 5 (⑤の条件が該当する場合のみ)	部位の中に表示されます
⑦	最終算出梱包数	⑥ ÷ 5 (平継ぎ部材梱包数)	品番参照ボタン押下時に表示されます

部屋追加 廻り縁へ追加

⑥

VERITIS (2022年2月発売) ウォールナット柄 (TY)

ロス率 0 % 必要長さ 96,460 mm (60 本) 入隅 38 個 出隅 0 個 平継ぎ部材 50 個 ⓘ

配置番号	品番区分	品番	品名	サイズ	数量	入数	単価	金額	在庫区分	備考
造作部材 (幅木) VERITIS (2022年2月発売) 1 セット ¥175,220										
	標準	QPE119S12WY	ベリ幅木9型12本入WY 2M	57×1970×7	5	12	21,900	109,500		
	標準	QPE119HYWY	ベリ 入隅キャップ幅木9型10個入WY	22×55×23	2	10	4,900	9,800		
	標準	QPE119ADYWY	ベリ 出隅キャップ幅木9型10個入WY	23	3	10	4,900	14,700		
	標準	MJK102E	★接着剤 ノンホルタイプ (20g)	⑦	2	1	110	220		
	標準	QPE119FYWY	ベリ 平継ぎ部材幅木9型5個入WY	55×9×9	10	5	4,100	41,000		

3.平継ぎ部材について

3-2 平継ぎ部材の詳細

下図のプランにおいて、詳細な計算式は下記の通りになります。

例：
必要長さ：96,460mm
出入隅：38個
口入率：0%

手順	内容	計算式	結果
①	基本算出	$(60 - 38) \div 5$	$4.4 \div 5$
②	補正值(1)	$60 \div 11$	$5.45 \div 6$
③	梱包数	$6 + 5$	11
④	算出個数	11×5	55
⑤	補正值(2)	$49 \div 12 = 4$ あまり 1	該当
⑥	最終算出個数	$55 - 5$	50
⑦	最終算出梱包数	$50 \div 5$	10

3. 平継ぎ部材について

3-3 平継ぎ部材選定における注意点

【1】入隅・出隅について

入隅・出隅を含めた算出を正しく行うためにはコーナー部材の選択が必要です。
コーナー部材が「なし」となっている場合、基本算出から入隅出隅の合計数がマイナスされないため、平継ぎ部材を多く算出する可能性があります。

◎ オプション部材 自動算出

入隅 個

出隅 個

コーナー部材 (入隅) 無し ▼

コーナー部材 (出隅) 無し ▼

平継ぎ部材 あり ▼

【2】短尺幅木以外の平継ぎ部材の選定について

平継ぎ部材は短尺幅木以外では自動算出できません。
同じ型であれば使用は可能ですので、必要な場合は品番手入力にて追加をお願いいたします。

3.平継ぎ部材について

3-4 補足事項

【1】平継ぎ部材の算出について

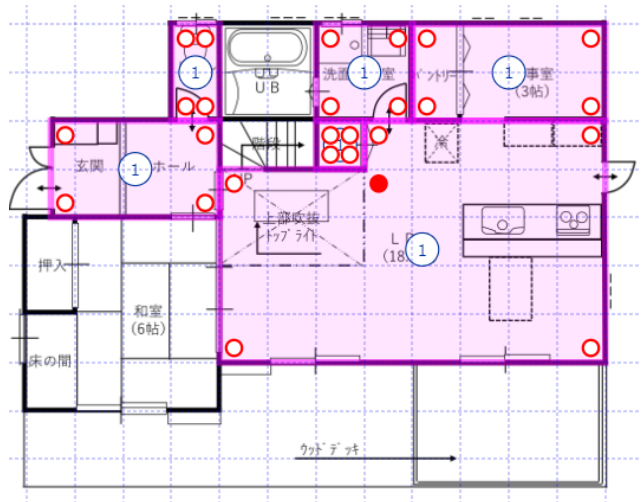
ハウズ上、平継ぎ部材は出隅入隅個数が少ない場合は多めに、出隅入隅個数が多い場合は少なく算出されます。
これは本来必要である平継ぎ部材の個数を網羅できるよう、さらに多く拾すぎないようにシステム上調整を行っているためです。
算出の詳細計算式についてはP6をご参照ください。

【2】平継ぎ部材の算出について（具体例）

実際に必要な平継ぎ部材は各部屋ごとの長さ計より計算されます。

例：部屋長さ計60,970mm、
部屋数6 出入隅数26の場合

ハウズ上：平継ぎ部材個数30個
机上計算上：右表



No	部位	各部屋の長さ	出入隅数	平継ぎ部材必要個数
①	ホール	10,010	4	5
	トイレ	5,460	4	0
	洗面脱衣室	7280	4	0
	家事室	10,920	4	5
	物入	3,640	4	0
	LDK	23,660	6	10
合計		60,970	26	20

くらしの「ずっと」をつくる。

Green
Housing
Panasonic